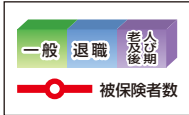
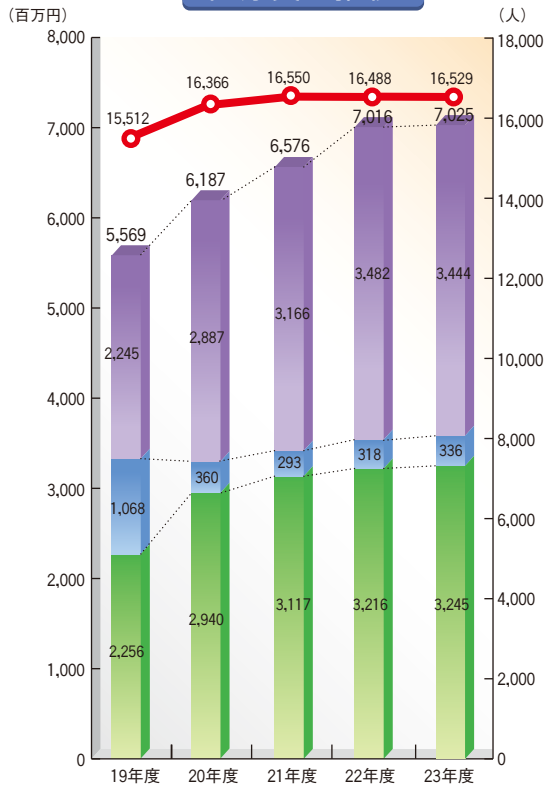


壬 生 町

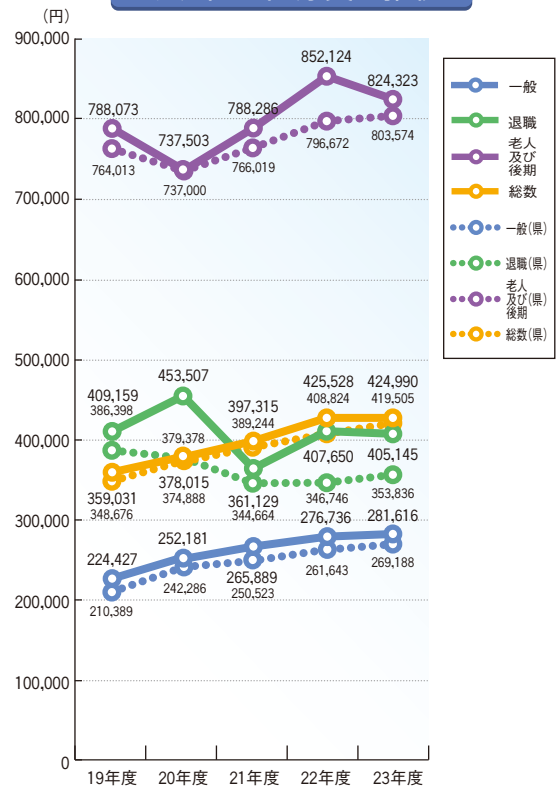
壬生町



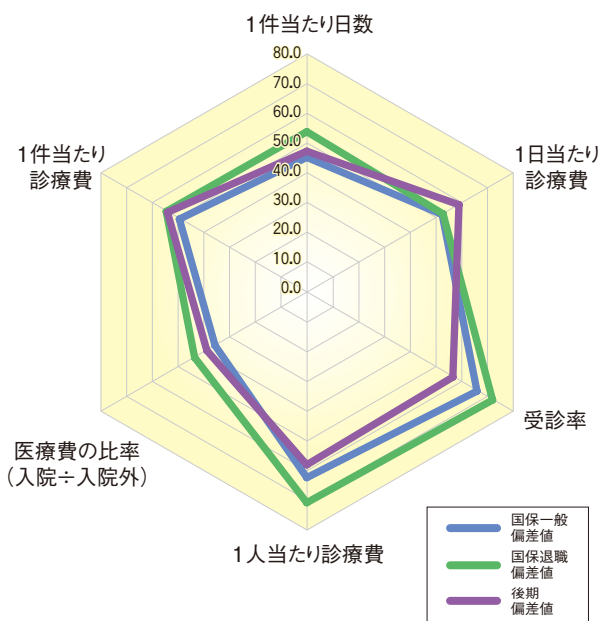
医療費の推移



1人当たり医療費の推移

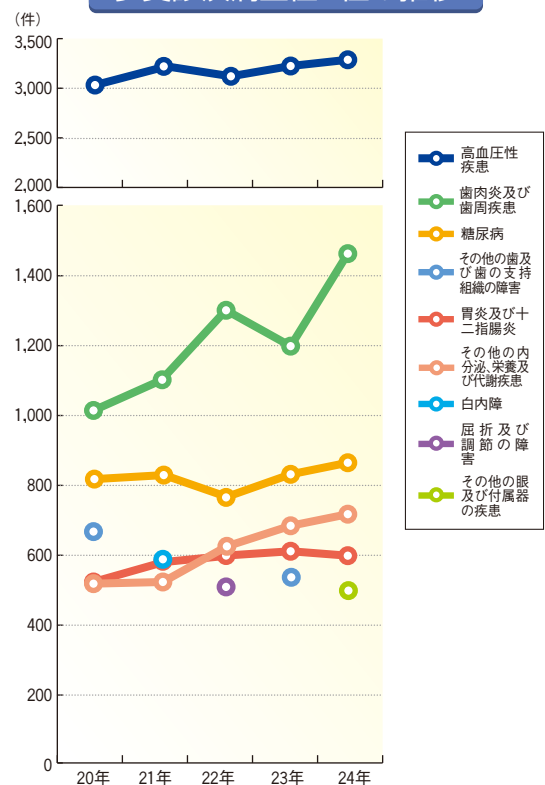


平成23年度 3要素と医療費諸費(県平均との比較)

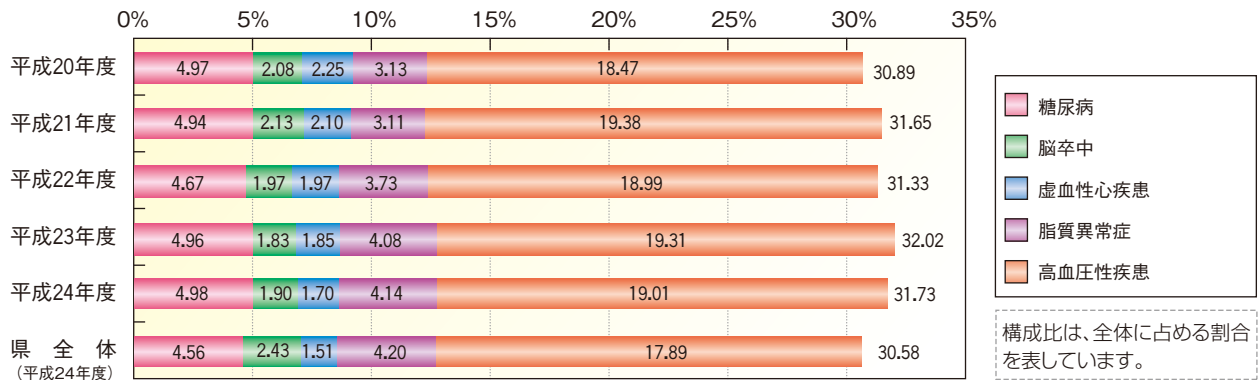


レーダーチャートでは、全ての軸のスケールは偏差値として統一されています。栃木県(平均)が50となるため、値が50の頂点を結ぶ正六角形が栃木県のレーダーチャートになり、当該地域の傾向が正六角形のずれ具合として把握できます。

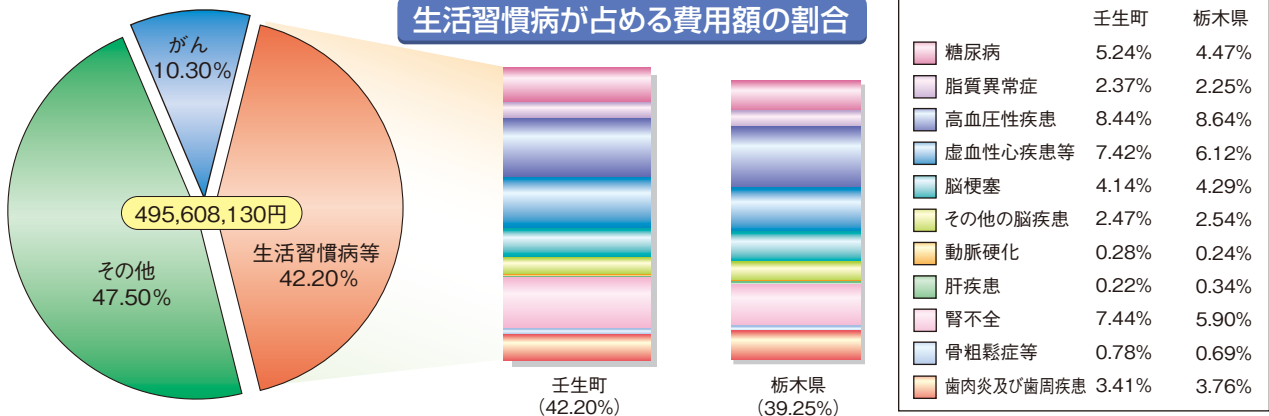
多受診疾病上位6位の推移



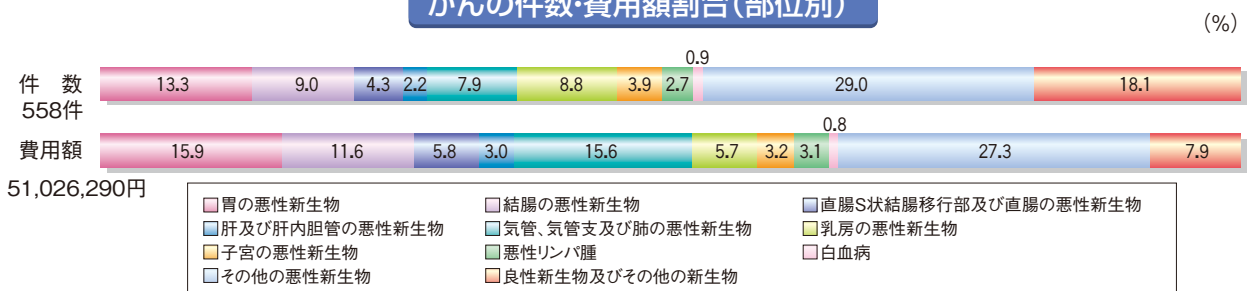
生活習慣病5年間の件数の推移(構成比)



生活習慣病が占める費用額の割合



がんの件数・費用額割合(部位別)



壬生町の状況

★医療費の状況及び被保険者数

平成23年度の医療費(療養諸費)の推移をみると、一般3,244,780千円(100.9%)、退職335,865千円(105.5%)、後期3,444,022千円(98.9%)で、全体では7,024,667千円(100.1%)とほぼ変化はない。()は前年度との比較。

平成23年度平均被保険者数は16,529人で、内訳は一般11,522人、退職829人、後期4,178人である。前年度と比較すると全体で100.2%とほぼ変化はない。

また、平成23年度の1人当たり医療費の推移をみると、総数は424,990円(538円減)、一般は281,616円(4,880円増)、退職は405,145円(2,505円減)、後期は824,323円(27,801円増)である。()は前年度との比較。

3要素(受診率、1件当たり日数、1日当たり診療費)と医療諸費の県平均との比較をみると、受診率、1人当たり診療費はいずれの法別も平均より高い値を示している。

★疾病の状況

平成24年5月診療分において件数が多い(多受診)疾病は、1位高血圧性疾患、2位歯肉炎及び歯周疾患、3位糖尿病、4位その他の内分泌、栄養及び代謝疾患、5位胃炎及び十二指腸炎、6位その他の眼及び付属器の疾患で、中でも4位のその他の内分泌、栄養及び代謝疾患は費用額に増減があるものの年々増加傾向にあり、平成20年と比べ件数は1.4倍になっている。

また、5大生活習慣病(糖尿病・脳卒中・虚血性心疾患・脂質異常症・高血圧性疾患)の件数の推移(構成比)をみると、脂質異常症は過去5年で最も高い構成比となっており、平成20年と比べ1.4倍になっている。

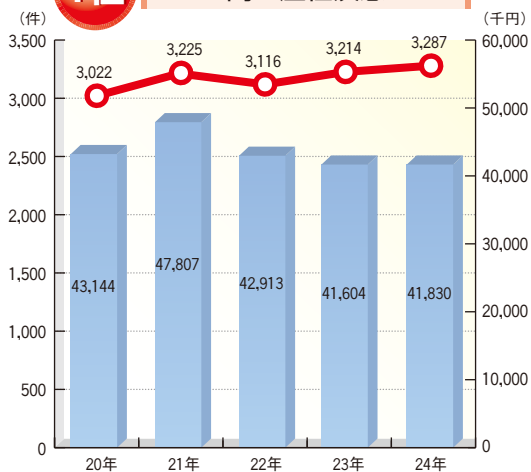
生活習慣病が占める費用額の割合では、平成24年5月診療分の総費用額が495,608,130円で、がんが10.30%、生活習慣病関連が42.20%を占めている(県全体 がん11.84%、生活習慣病関連39.25%)。費用額の占める割合が高い疾病は、高血圧性疾患8.44%、腎不全7.44%、虚血性心疾患等7.42%となっている。

がんの部位別の件数及び費用額の割合では、その他の悪性新生物、良性新生物及びその他の新生物に分類されるものを除き、件数では胃の悪性新生物と結腸の悪性新生物、費用額では胃の悪性新生物、気管、気管支及び肺の悪性新生物が高い割合となっている。

多受診疾病 上位6 の年次推移

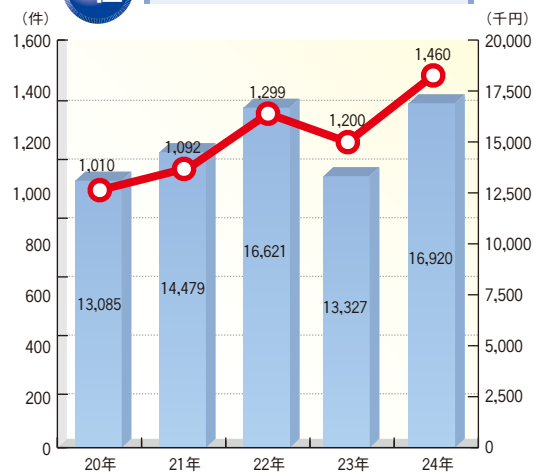
1位

高血圧性疾患



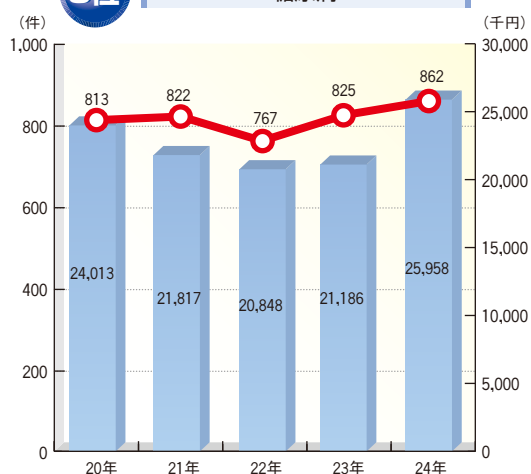
2位

歯肉炎及び歯周疾患



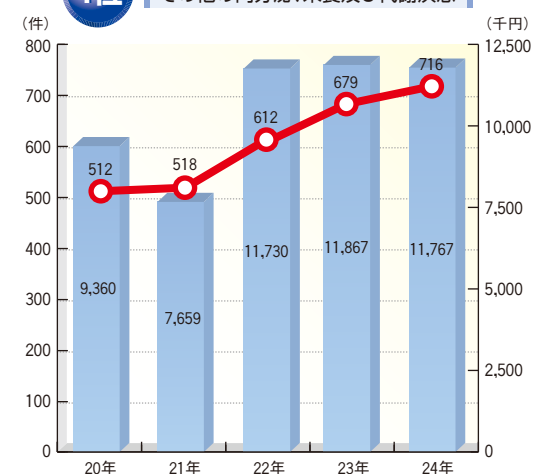
3位

糖尿病



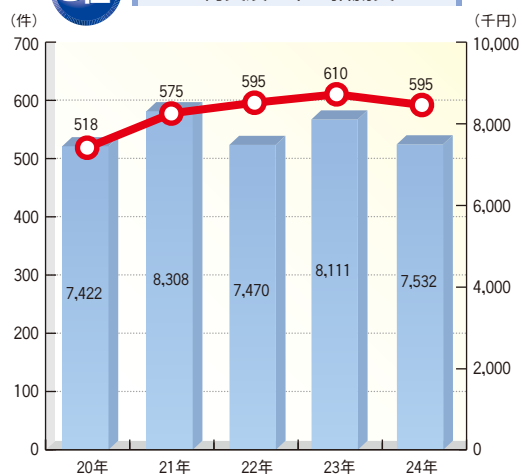
4位

その他の内分泌、栄養及び代謝疾患



5位

胃炎及び十二指腸炎



6位

その他の眼及び付属器の疾患

